

事務事業名		大船渡市民文化会館整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:6: 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) ↓ 平成15 年度 ~ 平成22 年度 全体計画欄の総投入量を記入	
	施策名	3:0: 地域社会の伝承と創造			
	基本事業名	0:2: 芸術文化の振興			
根拠法令				予算科目 会計 款 項 目 事業 01 02 01 10 01	
所属	部課名	企画政策部 市民文化会館		事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 事務事業の内容: 大船渡市民文化会館 (仮称) を建設するための事業 ・建設候補地の基本調査及び整備方針の決定 (H15年度) ・基本構想の策定 (H16年度) ・建物の基本・実施設計及び敷地造成実施設計、工事監理業務委託等 (H16 ~ 20年度) 237,000千円 ・用地取得、移転補償等 (H17 ~ 18年度) 241,000千円 ・敷地造成等工事 (H18 ~ 19年度) 242,000千円 ・建物、舞台関係設備等工事 (H18 ~ 20年度) 4,178,000千円 ・外構・植栽等工事 (H20年度)、備品購入 (H20年度) ・駐車場、駐車場階段整備 (H21年度) 業務の詳細: 請負者・監理者との協議、書類管理、経費支出事務、検査手続ほか	
	係名	電話	0192-26-4478		
	内線			全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 1,257,001 都道府県支出金 17,900 地方債 3,402,100 その他 309,010 一般財源 243,491 事業費計 (A) 5,229,502 人件費 正規職員従事人数 17 延べ業務時間 18,480 人件費計 (B) 73,920 トータルコスト(A) + (B) 5,303,422	

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動) 前年度実績 (前年度に行った主な活動) ・駐車場整備工事及び駐車場階段取付け設計委託 今年度計画 (今年度に計画している主な活動) 照明改善業務 音響用電力増幅架電源制御盤取付業務 駐車場階段設置業務を予定し、業務に着手したが、東日本大震災により次年度へ繰越 (事故繰越) となった。		名称 ア 延べ事業費 (関連工事費、備品購入費、事務費含む) 千円 イ ウ	単位 千円 千円 千円
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市民文化会館		対象指標 (対象の大きさを表す指標) 名称 カ 敷地面積 m ² キ 建物建築面積 m ² ク 建物延床面積 m ²	単位 m ² m ² m ²
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 市民が芸術文化に親しみ、交流する場となる。		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標) 名称 サ 全体工事進捗率 (延べ事業費/総事業費) % シ ス	単位 % % %
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) 芸術文化活動を行ってもらう。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	220,112	444,416	562,473	26,946	0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		地方債	千円	304,900	221,500	643,300	2,225,700	0	0
		その他	千円	0	34,118	47,058	185,264	30,000	0
		一般財源	千円	32,154	12,405	35,986	120,700	13,423	0
		事業費計 (A)	千円	337,054	488,135	1,170,760	3,094,137	70,369	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	3	3	3	2	1
		延べ業務時間	時間	2,500	3,600	3,700	3,700	480	20
		人件費計 (B)	千円	10,000	14,400	14,800	14,800	1,920	80
		トータルコスト(A) + (B)	千円	347,054	502,535	1,185,560	3,108,937	72,289	80
活動指標	ア	千円	384,513	872,648	2,043,408	5,137,545	5,207,914	5,210,914	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	m ²	25,618	25,618	25,618	25,618	25,618	25,618	
	キ	m ²	5,238	5,238	5,238	5,238	5,238	5,238	
	ク	m ²	9,128	9,128	9,128	9,128	9,128	9,128	
成果指標	サ	%	7.35	16.69	39.07	98.24	99.59	100.00	
	シ								
	ス								

事務事業ID	0361	事務事業名	大船渡市民文化会館整備事業
--------	------	-------	---------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等
 この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
 この事業を開始した契機は、平成13年に策定した合併建設計画に市民文化会館建設事業が記載され、国の手厚い財政支援が受けられることになったことと、新しい魚市場建設に伴い、県が事業主体である漁港（魚市場）整備の埋立用材として、市民文化会館の建設残土を利用する見通しが立ったことである。

事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
 当初、財政計画上の後年度への影響、建築面積の増加に伴う駐車場の確保等が懸念され、市民文化会館の単独での建設を考えていた。しかし、市議会をはじめ多くの市民要望を踏まえ、設計者と協議を重ねた結果、ほとんど建築面積を増やすことなく市民文化会館と図書館との一体的整備ができる状況となり、「図書館整備に係る市民懇談会」や「市民文化会館企画運営委員会」において、図書館の機能構成や規模等について話し合い、市民文化会館と図書館の複合施設として基本設計案をとりまとめた。平成17年8月8日、市議会全員協議会において基本設計案を説明し、了承を得た。

この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？
 毎年度当初予算要求の要望を伺う度に、市議会各会派から市民文化会館の早期整備について要望されている。また、市民提言箱を通じて、一般市民から工事の安全性の確保、必要な設備の設置等について意見、要望を受けている。それらへの対応について、それぞれ本人に回答するとともに、市広報に掲載し、周知を図ってきた。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 市民文化会館を整備することで、芸術文化創作活動及び優れた芸術文化鑑賞機会の充実に図られ、市民の芸術文化に対する理解と関心がより一層高められるとともに、芸術文化の創作活動及び鑑賞事業への参加が促進されることから、芸術文化の振興につながる事業である。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] 市民意識調査の結果、最も早期に整備すべき施設として、市民文化会館をあげる声が圧倒的に多かったこと、また、建設により、市民の文化に対する理解と関心が高まり、本市の芸術文化の振興が図られること、さらには、市民交流の拠点として、心豊かな地域社会の建設に大きく貢献することから、公共性が非常に高い事業である。
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 市民文化会館を整備することで、市民が芸術文化に親しみ、交流する場を提供することになるので、対象、意図ともに適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 平成20年11月15日に開館し、22年4月4日には入館者30万人を達成した。今後は、利用者の意見提言等を踏まえ、さらに利用しやすいよう改善に努める。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] 優れた舞台芸術及び創作芸術を鑑賞する機会を失うとともに、芸術文化をはじめ、市民の多様な活動の場の確保が困難となり、本市の芸術文化の振興に影響を及ぼす。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 市内には、民間も含めて本格的な音響・照明設備を備えた収容人員1,000人規模の施設がないので、本施設の建設以外に手段はない。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 工事入札の結果、建設工事及び敷地造成工事については、低入札価格調査制度の適用基準価格を下回ったことにより、また、建設残土は、魚市場建設埋立地に活用され、県費で処理経費が賄われたため、事業費が大幅に削減されている。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 業務を可能な限り外部委託しているため、削減余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 文化や言語、老若男女の差異、障害・能力の如何を問わず利用することができるユニバーサルデザインを一番に考えて設計されており、また、建設地は市の中心部に位置し、利便性もよく、公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 20年度に引き続き、本体建設、舞台機構設備、舞台音響・映像設備、舞台照明設備の各工事を行ったほか、電気設備、植栽工事等に新規に着手したところ、順調に推移し完成した。 完成後の21年度においては、敷地に隣接した駐車場及び階段の整備を行ない、更なる利便性向上に努めている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>駐車場及び階段整備工事の完成をもって、整備事業は完了した。今後は、21年11月に市、設計者、施工者などで実施した「1年点検」時に施設課題として検討されたエントランスホールの照明等改善箇所の改修工事に努めることとする。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>1年点検時の施設課題は、設計者と協議し、適切な改善方策を提示していただいて、これまでの市民要望を考慮し最適な改修に努めることとする。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部市民文化会館
-------	-------------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>19年度に引き続き、本体建設、舞台機構設備、舞台音響・映像設備、舞台照明設備の各工事を行ったほか、電気設備、植栽工事等に新規に着手し、順調に完成した。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>新規に発注する駐車場整備工事(駐車台数101台)については、その取り付け階段も併せて整備し、合計約550台の駐車場がアスホール周辺に確保された。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
